災害時の避難情報が変更になりました

問合先 市役所防災危機管理課 (回31-4207)

国の災害対策基本法が改正され、これまでの「避難勧告」が廃止となり、「避難指示」に一本化されました。

- <u>・警戒レベル3「高齢者等避難」が発令された場合</u> →避難に時間のかかる高齢者や障がいのある方は、危険な場所から避難しましょう。
- ・警戒レベル4「避難指示」が発令された場合 →全員、危険な場所から避難しましょう。



- ※ 1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等 の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではあ りません。
- ※ 2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令され ることになります。
- ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の 行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感 じたら自主的に避難するタイミングです。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

- ●避難情報の詳細について Mhttps://www.city.kushiro.lg.jp/ bousaikyu/bousai/saigai/sonaeru/page00010.html
- ●釧路市ハザードマップ (洪水・土砂等) Inhttps://www.city. kushiro.lg.jp/bousaikyu/bousai/map/0101 00001.html

第2次釧路市環境基本計画を策定しました 第1回「低炭素社会の形成」について

問合先 市役所環境保全課環境管理担当 (圓31-4535)

21(令和3)年3月に策定した第2次釧路市環境基本計画では、望ましい環境像である「人と自然がつながる、未来へつながる 環境都市くしろ」の実 現のため5つの基本目標を設定し、その達成に向けて取り組みを進めることとしています。今回は目標の一つ目「低炭素社会の形成」について紹介します。

目標達成に向けた考え方

持続可能な社会を目指すため、 温室効果ガスの排出を削減する 「緩和策」の推進による温暖化 対策を進めていきます。また、 気候変動対策も検討を進めます。

市の主な取り組み

- ▷家庭向けの省エネ機器・再エネ機器・エコ カーの利用促進
- ▷温暖化防止行動 COOL CHOICE の推進
- ▷公共交通機関の利用促進
- ▷市有林の整備等による森林吸収源対策など

市民の皆さんに取り組んでいただきたいこと

- ▷省エネ性能の高い製品を選びましょう。
- ▷ COOL CHOICEに取り組みましょう。
- ▷公共交通機関を積極的に利用しましょう。
- ▷気候変動に伴う熱中症対策や災害への備え などを考えましょう。



- ●計画は市ホームページでもご覧いただけます。(■https://www.city.kushiro.lg.jp/kurashi/kankyou/k_shingikai/kankyouplan2.html)
- 計画の内容を紹介する出前講座も実施しておりますので、環境保全課環境管理担当までお問い合わせください。
- COOL CHOICEについて詳しく知りたい方はこちら(圓http://www.info946.com/coolchoice/)



市民の皆さんの一声を聞かせてください

いつも「広報くしろ」をご愛読いただき、ありがとうございます。 広報くしろは、市民の皆さんと市役所を結ぶ架け橋です。

たくさんの市民の皆さんの「声」をお寄せください。また、広報くしろ の掲載写真をご希望の方も下記までお問い合わせください。

●市役所市民協働推進課へ電話、ファクスまたはメールでお送りください。 ■31-4504 M 23-5220 \(\sigma\) shi-shiminkyoudou@city.kushiro.lg.jp

各種統計								
交通事故統計	区分	5月中	21 (令和3)年累計	火災など統計	区分	5月中	21 (令和3)年累計	
	件数	19件	62件		件数	1件	14件	
	死者	0人	1人		 死者	0人	0人	
	負傷者	21人	70人			0,7	0,7	
	シートベルト装着率調査 100%			計	救急出動	752件	3,846件	
	人口統計 人口=164396人 世帯数=94050世帯 (5月末現在)							

※「広報くしろ」 は原則、毎月最終金曜日 (8月号は7月30日金) 配布予定です